



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 天昇電気工業株式会社
 コード番号 6776 URL <http://www.tensho-plastic.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 石川 忠彦
 (氏名) 横山 彰

TEL 042-788-1880

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	6,973	7.8	122	△24.3	87	△24.4	65	△27.8
26年3月期第2四半期	6,470	△10.2	161	—	116	—	90	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 183百万円 (△12.0%) 26年3月期第2四半期 208百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	3.95	3.91
26年3月期第2四半期	5.60	5.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	15,598	3,049	19.5	184.03
26年3月期	17,071	2,865	16.7	172.96

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 3,035百万円 26年3月期 2,850百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成27年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	2.3	335	18.7	195	△20.1	125	△75.5	7.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	17,014,000 株	26年3月期	17,014,000 株
27年3月期2Q	520,176 株	26年3月期	532,562 株
27年3月期2Q	16,487,366 株	26年3月期2Q	16,082,287 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P3
3. 四半期連結財務諸表	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P10
(継続企業の前提に関する注記)	P10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P10
(セグメント情報等)	P10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税増税後の反動の影響を、金融政策をはじめとした各種経済政策でカバーしながらも、緩やかな回復と減速が混在しております。

中国では、不動産価格や金融市場の動向が懸念されるなか、拡大のテンポは穏やかになっております。

このような状況のもと、当社グループは、国内においては自動車部品の受注に注力すると共に、物流産業資材の拡販に努めてまいりました。中国では、日系企業を中心に営業活動を強化しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は69億73百万円（前年同四半期比7.8%増）となりました。利益面では、原価削減に努めましたが、材料費等の増加により、営業利益は1億22百万円（前年同四半期比24.3%減）、営業外収益が為替差益27百万円、営業外費用に持分法による投資損失11百万円を計上した結果、経常利益は87百万円（前年同四半期比24.4%減）、四半期純利益は65百万円（前年同四半期比27.8%減）となりました。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

日本成形関連事業

自動車部品及び物流産業資材の売上高は好調に推移いたしました。機構品部品の売上高はお客様の海外移転等もあり減少いたしました。売上高は65億40百万円（前年同四半期比7.6%増）、セグメント利益は、材料費等の増加により、10百万円（前年同四半期比83.4%減）となりました。

中国成形関連事業

物流産業資材を中心に売上高の回復に努めましたが、為替の元高傾向が金型受注に影響し、売上高は2億21百万円（前年同四半期比23.5%増）、セグメント損失は49百万円（前年同四半期は58百万円の損失）となりました。

不動産関連事業

相模原市、伊賀市、伊那市所在の賃貸建物及び二本松市所在の土地から構成されております。

売上高は2億11百万円（前年同四半期は2億11百万円）、セグメント利益は1億61百万円（前年同四半期は1億57百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、155億98百万円（前連結会計年度末比14億72百万円減）となりました。これは主に、現金及び預金が10億17百万円、短期貸付金が3億89百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、125億49百万円（前連結会計年度末比16億56百万円減）となりました。これは主に、短期借入金が4億50百万円、長期借入金が7億74百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、30億49百万円（前連結会計年度末比1億83百万円増）となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が1億38百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ10億17百万円減少し、26億57百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、2億56百万円となりました。これは主に、減価償却費4億51百万円の計上、売上債権の減少1億33百万円及び仕入債務の減少1億38百万円などによるものであります。

投資活動の結果得られた資金は、1億7百万円となりました。これは主に、貸付金の回収による収入3億96百万円、有形固定資産の取得による支出2億50百万円などによるものであります。

財務活動の結果支出した資金は、14億3百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入3億50百万円、短期借入金の返済による支出4億50百万円、長期借入金の返済による支出11億24百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました業績予想に修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,785	2,767
受取手形及び売掛金	2,957	2,771
電子記録債権	410	457
製品	358	426
原材料	463	417
仕掛品	57	54
その他	615	202
流動資産合計	8,648	7,097
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,451	2,368
土地	2,610	2,610
その他(純額)	1,374	1,262
有形固定資産合計	6,437	6,241
無形固定資産	22	21
投資その他の資産		
投資有価証券	937	2,087
その他	1,188	176
貸倒引当金	△162	△26
投資その他の資産合計	1,963	2,237
固定資産合計	8,422	8,500
資産合計	17,071	15,598
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,655	3,510
短期借入金	850	400
1年内返済予定の長期借入金	2,154	1,981
未払法人税等	112	16
賞与引当金	120	119
その他	1,235	1,104
流動負債合計	8,127	7,131
固定負債		
長期借入金	5,137	4,535
資産除去債務	36	37
その他	902	844
固定負債合計	6,077	5,417
負債合計	14,205	12,549

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	897	897
利益剰余金	815	874
自己株式	△54	△53
株主資本合計	2,868	2,927
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73	211
繰延ヘッジ損益	△23	△19
為替換算調整勘定	△67	△84
その他の包括利益累計額合計	△17	107
新株予約権	15	13
純資産合計	2,865	3,049
負債純資産合計	17,071	15,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	6,470	6,973
売上原価	5,417	5,902
売上総利益	1,052	1,071
販売費及び一般管理費	890	948
営業利益	161	122
営業外収益		
受取利息	16	8
受取配当金	2	2
為替差益	67	27
スクラップ売却益	3	8
助成金収入	12	0
その他	14	10
営業外収益合計	116	58
営業外費用		
支払利息	76	79
持分法による投資損失	73	11
その他	10	1
営業外費用合計	161	92
経常利益	116	87
特別利益		
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	0	2
投資有価証券売却損	—	14
特別損失合計	2	17
税金等調整前四半期純利益	113	72
法人税等	23	7
少数株主損益調整前四半期純利益	90	65
四半期純利益	90	65

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	90	65
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42	138
繰延ヘッジ損益	△23	3
為替換算調整勘定	32	△19
持分法適用会社に対する持分相当額	66	△3
その他の包括利益合計	118	118
四半期包括利益	208	183
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	208	183
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	113	72
減価償却費	488	451
株式報酬費用	8	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	22	△1
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△2
受取利息及び受取配当金	△18	△11
支払利息	76	79
為替差損益 (△は益)	△67	△17
持分法による投資損益 (△は益)	73	11
有形固定資産売却損益 (△は益)	2	△1
有形固定資産除却損	0	2
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	14
売上債権の増減額 (△は増加)	△223	133
たな卸資産の増減額 (△は増加)	27	△24
仕入債務の増減額 (△は減少)	162	△138
未収入金の増減額 (△は増加)	△39	3
未払消費税等の増減額 (△は減少)	52	13
長期前払費用の増減額 (△は増加)	—	△71
その他	△21	△62
小計	658	452
利息及び配当金の受取額	18	23
利息の支払額	△75	△78
法人税等の支払額	△19	△92
手数料の支払額	—	△49
営業活動によるキャッシュ・フロー	582	256
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	10	100
定期預金の預入による支出	△110	△100
有形固定資産の取得による支出	△318	△250
有形固定資産の売却による収入	22	10
無形固定資産の取得による支出	△3	△2
関係会社株式の売却による収入	—	38
投資有価証券の取得による支出	△4	△0
貸付けによる支出	△340	△83
貸付金の回収による収入	368	396
その他	0	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△375	107

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50	△450
長期借入れによる収入	700	350
長期借入金の返済による支出	△1,053	△1,124
セール・アンド・リースバックによる収入	208	23
リース債務の返済による支出	△218	△202
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△314	△1,403
現金及び現金同等物に係る換算差額	23	21
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△83	△1,017
現金及び現金同等物の期首残高	2,758	3,675
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,675	2,657

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	6,079	179	211	6,470	—	6,470
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	35	—	36	△36	—
計	6,080	215	211	6,506	△36	6,470
セグメント利益又は損失(△)	62	△58	157	161	—	161

(注) セグメントの調整額は、セグメント間取引消去36百万円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	6,540	221	211	6,973	—	6,973
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	21	—	21	△21	—
計	6,540	243	211	6,994	△21	6,973
セグメント利益又は損失(△)	10	△49	161	122	—	122

(注) セグメントの調整額は、セグメント間取引消去21百万円であります。